

明星中学校・高等学校 2024年度 4学年 現代の国語 シラバス 一貫総合

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	言語による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。								
学期目標	*	・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関連づけながら内容を解釈する。	・登場人物の行動や心理をもとに場面の展開を捉える。	*	・論展開と筆者が論拠としてあげる事例を把握する。 ・根拠の示し方や説明の仕方を理解する。	・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉える。	*	・構成を読み取り、死生観について考えを深める。	*
学習単元	*	【評論】 「水の東西」 (山崎正和) 「ものごとば」 (鈴木孝夫)	【小説】 「羅生門」 (芥川龍之介)	*	【評論】 「『文化』としての科学」 (池内了) 「無彩の色」 (港千尋)	【評論】 「フェアな競争」 (内田樹)	*	【小説】 「城の崎にて」 (志賀直哉) ※教材の内容・順序は変更することがある。	*
教科書	現代の国語(第一学習社)								
副教材等	『漢字プラス語彙2040』(尚文出版)								
観点	知識・技能		定期考査(既習作品)、小テスト、提出物						
	思考力・判断力・表現力		定期考査(初見作品)、小テスト、提出物						
	主体的に学習に取り組む態度		小テスト、提出物						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 言語文化 シラバス 総合

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	日本と中国の古典作品や詩歌を味わうための読解力								
学期目標	*	古典文法(基礎)習得 漢文訓読(基礎)習得	古典文法(基礎)習得 漢文訓読(基礎)習得	*	古典文法(発展)習得 漢文訓読(発展)習得	古典文法(発展)習得 漢文訓読(発展)習得	*	古典文法(応用)習得 漢文訓読(応用)習得	*
学習単元	*	【教科書】 [古文] ・児のそら寝(宇治拾遺物語) [漢文] ・訓読に親しむ(1)(2)(3) ・漁父之利(戦国策) 【副教材】 [古文] 歴史的仮名遣い、動詞 [漢文] 訓点、書き下し文	【教科書】 [古文] ・芥川(伊勢物語) [漢文] ・蛇足(戦国策) 【副教材】 [古文] 形容詞、形容動詞 [漢文] 置き字、返読文字、再読文字 【夏期課題】 近現代の詩歌	*	【教科書】 [古文] ・中納言参りたまひて(枕草子) [漢文] ・狐借虎威(戦国策) ・完璧(十八史略) 【副教材】 [古文] 助動詞 [漢文] 否定、使役、受身	【教科書】 [古文] ・ある人弓射ること習ふに(徒然草) [漢文] ・先従隗始(十八史略) 【副教材】 [古文] 敬語 [漢文] 疑問・反語、比較・比況 【冬期課題】 三大和歌集	*	【教科書】 [古文] ・帰京(土佐日記) ・旅立ち(奥の細道) [漢文] ・桃花源記(陶潜) 【副教材】 [古文] 助詞、和歌の修辞法 [漢文] 假定、限定・詠嘆、漢詩	*
教科書	『高等学校 言語文化』(第一学習社)								
副教材等	①『高校生の古典文法』(啓隆社) ②『さくらさく古文単語380』(浜島書店) ③『基本セミナー漢文入門』(浜島書店)								
観点	知識・技能	定期考査・古文単語テスト							
	思考力・判断力・表現力	定期考査・単元テスト							
	主体的に学習に取り組む態度	平常点・長期休暇課題							

総合

週(3)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	基礎学力＋数学的読解力								
学期目標	*	高校数学の土台となる基礎知識と計算技術を習得する。 関連する数学Ⅱの分野も同時に学ぶ。		*	2次関数とそのグラフについて理解し考察できる。 2次関数の値の変化をとらえ、様々な事象の考察ができる。 2次関数と2次方程式・2次不等式との関係を理解し様々な事象の考察ができる。 三角比の概念を理解し問題を解くことができる。		*	三角形の様々な事象を三角比を用いて考察できる。 統計の基本的な考えを理解し、データの整理や分析、傾向の把握と説明ができる。	*
学習単元	*	第1章 数と式 第1節 式の計算 数学Ⅱ ・3次式の展開と因数分解 ・多項式の割り算 ・分数式とその計算	第1章 数と式 第2節 実数 第3節 1次不等式	*	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 第2節 2次関数の値の変化	第3章 2次関数 第3節 2次方程式と2次不等式 第4章 図形と計量 第1節 三角比	*	第4章 図形と計量 第2節 三角形への応用 第5章 データの分析	*
教科書	高等学校 数学Ⅰ（数研出版）								
副教材等	4プロセス 数学Ⅰ＋A（数研出版）								
観点	知識・技能		中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)						
	思考力・判断力・表現力		中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)						
	主体的に学習に取り組む態度		課題(レポートなど)・小テスト等のやりなおし・授業への取り組み						

● 総合 ●

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	基礎学力＋数学的読解力								
学期目標	*	順列と組み合わせ等の場合の数を理解し様々な事象を考察できる。 確率の意味や法則について理解し様々な事象を考察できる。		*	高校数学の土台となる集合の基礎知識を習得する。 平面図形の性質について理解し様々な事象を考察できる。		*	平面図形の性質について理解し様々な事象を考察できる。 空間図形の性質について理解し様々な事象を考察できる。	*
学習単元	*	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 数学Ⅱ ・二項定理	第1章 場合の数と確率 第2節 確率	*	数学Ⅰ 第2章 集合と命題	第2章 図形の性質 第1節 平面図形	*	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 第2節 空間図形	*
教科書	高等学校 数学A 数学Ⅰ (数研出版)								
副教材等	4プロセス 数学Ⅰ＋A (数研出版)								
観点	知識・技能	中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)							
	思考力・判断力・表現力	中間・期末考査・小テスト・課題(レポートなど)							
	主体的に学習に取り組む態度	課題(レポートなど)・小テスト等のやりなおし・授業への取り組み							

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4年 論理・表現Ⅰ シラバス（総合）

週2時間	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
養う チカラ	・中学レベルの英文法をマスター、高校レベルの英文法基礎を習得 ・教科書レベルの英文を「話す」「読む」「聞く」「書く」ができる力の習得												
学期目標	・中学レベルの英文法の復習 ・人称代名詞、不規則動詞のマスター ・中学レベルの長文を読めるようにする				1学期～夏休み	・中学レベルの英文法のマスター ・高校レベルの英文法習得				2学期～ 冬休み	・高校レベルの英文法習得		
学習 単元	中学の復習 ・人称代名詞 ・不規則動詞 英検ライティング		中学の復習 ・品詞 ・中学語彙 英検ライティング		・スタディサプリ ・Weblio Study	Vision Quest ・L5 “What do you want to do after high school?” 助動詞 ・L6 “Did you hear about the new shop?” 受動態 スピーキングテスト		Vision Quest ・L7 “I’m happy to have you with us.” 不定詞 ・L8 “What sport do you like playing?” 動名詞 スピーキングテスト		・スタ ディサ プリ ・Weblio Study	Vision Quest ・L9 “Digital media has come a long way.” 分詞 ・L10 “That’s why I decided to go back.” 関係詞 ・L11 “Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones?” 比較 ・L12 “If I were you, I’d see it as a positive.” 仮定法 スピーキングテスト		
	Vision Quest ・L3 “I’m planning a day trip this weekend.” 時制 ・L4 “Have you ever tried it before?” 完了形		Vision Quest ・L1 “I want to introduce my new friend.” 文の種類 ・L2 “How about joining our group?” 文型と動詞										
教科書	『Standard Vision Quest English Logic and Expression I 』(啓林館)												
副教材等	・Vision Quest 総合英語 3rd Edition ・高校英語へのステップ(ブリッジ教材) ・Weblio Study(4技能対策、ライティング、単語、文法演習、辞書など)												
観点	知識・技能		定期考査/小テスト										
	思考力・判断力・表現力		スピーキングテスト										
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(ワークなど)										

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 英語コミュニケーションⅠ シラバス (総合)

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・中学3年間既習英文法の修得と高校での英文法への土台形成 ・教科書の英文を正しく読み、聴き、大まかに内容を理解したり、まとめ直したりする力 ・基本的な英文の内容について、自分の意見を平易な英語を使って伝えたり、やりとりを行う力 ・SDGsへの課題に対し、世界規模で考え、身近なところへ落とし込むマインドセットの養成 ・年間を通した語彙力の向上								
学期目標	スタサポを活用した、中学の総復習	・語学学習の内発的動機付け ・中学既習の文法事項の確認と総復習 ・教科書の精読 ・聞く・話す活動による発音矯正 ・英検3級50%以上合格		1学期～夏休み400語程度の語彙増強 英検第二回合格への対策	・内発的動機付けと中間振り返り ・新出文法事項の理解 ・教科書の精読 ・聞く・話す活動による発音矯正と自己表現		2学期～冬休み800語程度の語彙増強 英検第三回合格への対策	・内発的動機付けと振り返り ・新出文法事項の理解 ・教科書の精読 ・英語での発表・やりとり	・次年度の英検対策 ・スタサポ
学習単元		<u>Lesson 1</u> Enjoy Your Journey! 「目標・挑戦」 【不定詞／動名詞】 高校英語へのステップ ・be動詞 ・一般動詞 ・進行形・命令文 ・助動詞 ・現在完了 人称代名詞、不規則動詞の復習 英検3級～準2級のスピーキング練習(JET) 英検対策	<u>Lesson 3</u> School Uniforms 「学校・比較文化」 【受動態①／受動態②】 高校英語へのステップ ・いろいろな疑問文 ・不定詞 ・動名詞 ・比較 ・受け身 ・分詞 ・関係代名詞 英検3級～準2級のスピーキング練習(JET) 英検対策	チャンク (ボキヤコン①) Weblio スタサブ	<u>Lesson 5</u> Bailey the Facility Dog 「動物・医療」 【過去完了形／SVO + to不定詞／使役動詞 + O + 原形不定詞／不定詞の意味上の主語】 <u>Lesson 6</u> Communication without Words 「異文化・コミュニケーション」 【対比を表す while／難易を表す形容詞の修飾／前出の語の繰り返しを避けるthat／分詞構文】	<u>Lesson 7</u> Dear World: Bana's War 「SNS・平和」 【関係代名詞の非限定用法／関係副詞の非限定用法】 <u>Lesson 8</u> The Best Education to Everyone, Everywhere 「社会貢献・教育」 【部分否定／知覚動詞 + O + 動詞の原形・現在分詞／目的を表す so that】	チャンク(ボキヤコン②) Weblio スタサブ	<u>Lesson 9</u> Space Elevator 「宇宙・科学」 【仮定法過去／倍数表現】 <u>Lesson 10</u> Friendship over Time 「歴史・友情」 【仮定法過去完了】 特別編成授業と冬休みにて教科書を題材にした探究課題を完成させ、3学期に発表する。	Weblio スタサブ
教科書	LANDMARK English Communication I								
副教材等	・LANDMARK English Communication I サブノート ・チャンクで英単語 Standard ・ALL EARS INTRODUCTORY ・高校英語へのステップ(ブリッジ教材、論理表現 I と共通) ・スタディサプリ(単元別英文法) ・Weblio(英検対策、辞書機能)								
観点	知識・技能		定期考査／単語テスト等の小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査／探究型の課題発表						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物／授業への取り組み方／スタディサプリ／Weblio						

明星高等学校 2024年度 第1学年 化学基礎 シラバス 総合

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・日常生活や社会との関連を図りながら、物質と変化への関心を高め、実験などを通じて探求する能力を育てる ・化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、化学的な見方や考え方を養う。								
学期目標	*	・物質の分離・精製や元素の確認，単体，化合物および混合物について理解する。 ・原子の構造および電子配置と周期律との関係を理解する。 ・化学結合と物質の性質との関係を理解し，物質に対して微視的な見方ができる。		*	・物質量と粒子数，質量，気体の体積との関係について理解する。 ・化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。 ・酸と塩基の性質および中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。		*	・酸化と還元が電子の授受によることを理解する。 ・酸化還元反応と日常生活や社会とのかかわりについて理解する。 ・電気化学の理論を理解する。	*
学習単元	*	第Ⅰ章 物質の構成 第1節 物質の成分と構成元素 第2節 原子の構造と元素の周期表	第Ⅰ章 物質の構成 第2節 原子の構造と元素の周期表 第3節 物質と化学結合	*	第Ⅱ章 物質の変化 第1節 物質量と化学反応式 第2節 酸と塩基の反応	第Ⅱ章 物質の変化 第2節 酸と塩基の反応	*	第Ⅱ章 物質の変化 第3節 酸化還元反応	*
教科書	高等学校 化学基礎(第一学習社)								
副教材等	2024 セミナー化学基礎								
観点	知識・技能		小テスト、単元テストと定期考査の内、知識・技能を要する内容から総合的に判断						
	思考力・判断力・表現力		実験プリントの考察、単元テストと定期考査の内、思考力・判断力・表現力を要する内容から総合的に判断						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(ノート、実験プリントなど)の提出状況、授業態度から総合的に判断						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（生物基礎）シラバス（総合）

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・動物・ヒト・地球環境のかかわりおよび科学技術が人間生活や生態系に与える影響について理解する。 ・身近な生物現象に関心をもち、観察・実験などを通して、生物における多様性と共通性について理解を深める。 ・科学の基本的な概念や原理や法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。								
学期目標	*	・生物の多様性と共通性に関する視点をもたせ、理解させる。また、光合成と呼吸から代謝には酵素の存在が不可欠であることを学び、理解する。	・生物の設計図であるDNAについて理解する。	*	・動物の体内の循環系や神経系、体の主な器官の働き、免疫について、恒常性の重要性とからめて理解する。	・世界の植生についてその構造をもつことの適応的意義を理解し、遷移とそのしくみについて動物とのかかわりを含めて理解する。	*	・生態系の成り立ち、生態系における物質循環とエネルギーの流れについて学習する。 ・ヒトと動物と自然環境とのかかわりを学ぶ中で、自分なりの自然観をもたせる。	*
学習単元	*	第1部 生物の特徴 第1章 生物の特徴 (中間考査)	第2部 遺伝子とその働き 第2章 遺伝子とその働き (期末考査)	*	第3部 ヒトの体の調節 第3章 神経系と内分泌系による調節 (中間考査)	第3部 ヒトの体の調節 第4章 免疫 (期末考査)	*	第4部 生物の多様性と生態系 第5章 植生と遷移 第6章 生態系とその保全 (学年末考査)	*
教科書	高等学校 生物基礎(啓林館)								
副教材等	2024 セミナー 生物基礎(第一学習社)								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業のワークシート、実験プリント						
	主体的に学習に取り組む態度		授業態度、課題提出、授業プリント、レポート、ノート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（物理基礎）シラバス（総合）

週()時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・身のまわりに当たり前にある現象を本質から考え、物理概念を獲得する ・物理基礎の内容を発展させ、より深く、自然現象に対して物理学的な概念や原理・法則を理解し、自然科学に対する興味関心を養う ・文章による実験の操作において、何が変化し、何が変化していないのか把握し、状況分析ができる								
学期目標	*	・物理現象が数式に従うことを理解し、その数式を扱えるようになる。	・ニュートンの運動の3法則を理解し、正しく運動方程式を立てられるようになることより、未来を考える力を身に着ける。	*	・仕事とエネルギーの関係を体系的に理解したうえで、扱えるようになる。 ・温度や熱とは何かを理解し、熱量の保存の式を扱えるようになる。	・波とは何かを理解しグラフとして扱えるようになる。	*	・電気の正体に迫るとともに電流をイメージしながら回路を扱えるようになる。 ・電磁気学を定性的に捉え、エネルギーの利用を考える。	*
学習単元	*	第Ⅰ章 運動とエネルギー 第1節 物体の運動 (中間考査)	第2節 力と運動の法則 (期末考査)	*	第3節 仕事と力学的エネルギー 第Ⅱ章 熱 第1節 熱とエネルギー (中間考査)	第Ⅲ章 波動 第1節 波の性質 第2節 音波 (期末考査)	*	第Ⅳ章 電気 第1節 電荷と電流 第2節 電流と磁場 第3節 エネルギーとその利用 (学年末考査)	*
教科書	高等学校 物理基礎(第一学習社)								
副教材等	2024 セミナー 物理基礎(第一学習社)								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業のワークシート、実験プリント						
	主体的に学習に取り組む態度		授業態度、課題提出、授業プリント、レポート、ノート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4 学年 歴史総合 シラバス (総合クラス)

週2時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養うチカラ	■ 中学校までの学習を踏まえ、「世界の中の日本」を意識して歴史を学ぶ。 ■ 習得した知識を活かし、集団での探究活動にトライさせる。 ■ 自分で課題を設定し、探究活動を通して「思考力、判断力、表現力等」身に付けさせる。														
学期目標	*	問いを参考にして、歴史事象の背景・原因について考える。			*	歴史事象に関する資料(グラフ・風刺画等)を読み取り、歴史事象の理解に繋げる。				*	現代の歴史を学ぶことで、現代に直結する諸問題について考える。			*	
学習単元	*	2部 近代化と私たち 3章 近代化の進展と国民国家形成 4 帝国主義と世界の一体化 4章 アジア諸国の動揺と日本の開国 3 ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争 5 新体制の模索と江戸幕府の滅亡 5章 近代化が進む日本と東アジア 1 新政府の誕生 5 日露戦争が与えた影響 ※一学期探究活動 ビスマルク外交～第一次世界大戦前夜 国際関係の劇を行う			*	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち 1章 第一次世界大戦と日本の対応 1 ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 3 ロシア革命と大戦の終結 2章 国際協調と大衆社会の広がり 1 ヴェルサイユ体制の成立 6 日本における大衆社会の形成 3章 日本の行方と第二次世界大戦 1 世界恐慌が与えた影響 7 第二次世界大戦の終結とその惨禍 ※二学期探究活動 資料を用いた探究を予定				*	4章 再出発する世界と日本 1 戦後の新たな国際秩序 4 日本の改革と独立の回復 4部 グローバル化と私たち 1章 冷戦で揺れる世界と日本 2章 多極化する世界 3章 グローバル化の中の世界と日本 三学期はこれらの範囲を複合的・横断的に取り扱う。 ※三学期探究活動 歴史を題材とした映画企画書			*	
教科書	帝国書院『明解 歴史総合』														
副教材等	帝国書院『明解 歴史総合ノート』 授業プリント														
観点	知識・技能		定期考査、小テスト等												
	思考力・判断力・表現力		定期考査、提出物等												
	主体的に学習に取り組む態度		提出物、授業の取り組み等												

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 地理総合シラバス (総合クラス)

週2時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養うチカラ	・地図の読解を通じて地域への理解の深化を図る ・世界各地への興味・関心を高め、各地域の地誌並びに地政学的観点で捉える力を身につけさせ、地理的環境や人々の生活文化の特徴を理解させる。 ・国連、政府などの公的機関と、NGOなどの非政府組織により、地球的課題の解決に向けて活動している意義を、具体例を示しながら考えさせる。 ・生徒が主体的に解決策を考え、実践する態度を養うことができるように、SDGs(持続可能な社会づくり)に向けて、自分たちができることを考えさせる。														
学期目標	なし	・地形図の読解 地理情報システム(GIS)の役割と活用 ・世界の気候(分布と特徴)の理解				生活圏の調査	・人種、宗教、民族、言語の違いが国家の姿にどのように反映されているかを考えさせる・併せて多文化共生の意義についての理解				地球的地域と防災課題と	・地球環境問題の理解とSDGsの取り組み ・自然災害の対応の重要性			なし
学習単元	地図の役割と地形図の読解	●第1部 地図で捉える現代社会 ◇第1章 地図と地理情報システム ・1節 地球上の位置と時差 ・2節 地形図の役割 ●第2部 国際理解と国際協力 ◇第1章 生活文化の多様性と国際理解 ・2節 世界の気候と人々の生活 雨温図、ハイサーグラフ、写真(画像)の読み取り方				統計や資料の読解に基づく地域調べ	(第2部第1章続き) ・3節 世界の言語・宗教と人々の生活 ・4節 歴史的背景と人々の生活・移民の歴史と人々の生活の関わり ・植民地支配の歴史と人々の生活の関わり ・国家体制の変化と人々の生活の関わり ・5節 世界の産業と人々の生活 ・地域統合が人々の生活や産業に与える影響				のハ課題をド知マップを用い、身近な地域	◇第2章 地球的課題と国際協力 ・3節 資源・エネルギー問題 ・4節 人口問題 ・5節 食糧問題 ・6節 都市・居住問題 ●第3部 持続可能な地域づくりと私たち ◇第1章 自然環境と防災 ・1節 日本の自然環境 ・2節 地震・津波と防災 ・3節 火山災害と防災 ・4節 気象災害と防災 ・5節 自然災害への備え			*
スタディサプリ	1学期:地図・現代世界編(第1・2講)、国際理解編(第3～5講)、2学期:国際理解編(第6～8講)、3学期:地球的課題編(第10・14・15講)														
教科書	高等学校新地理総合(帝国書院)／新詳高等地図(帝国書院)														
副教材等	なし														
観点	知識・技能		定期テスト・小テスト												
	思考力・判断力・表現力		定期テスト・課題・小テスト												
	主体的に学習に取り組む態度		スタディサプリ・グループワーク・ワークシート												

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 情報Ⅰ シラバス 総合・英語

週1時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末			
養う チカラ	情報に関する科学的な見方・考え方を身につけて、目的意識を持ち、主体的に情報社会における課題を発見・解決・表現することができる力						
学期目標	*	・情報デザインについて理解をして、色彩・フォント・画像を適切に選択することができる。	*	・メディアやデータを批判的に読み解くことができる。 ・問いを立てて、自ら調査をすることができる。 ・自分の主張を相手に根拠を持って説明することができる。	*	・プログラミングの基礎となる思考力と知識を身に着ける。	*
学習 単元	*	情報デザインの有用性を学ぶ デザイン思考／/Adobeの活用 ☆コミュニケーションと情報デザイン □情報のデジタル化 □情報デザイン	*	☆情報社会の問題解決 □情報の特性 □メディアの特性 □問題解決の考え方 □法の重要性と意義 □情報技術の発展による生活の変化 ☆情報通信ネットワークとデータの活用 □データの活用	*	☆情報社会の問題解決 □情報の特性 □メディアの特性 □問題解決の考え方 □法の重要性と意義 □情報技術の発展による生活の変化 ☆情報通信ネットワークとデータの活用 □データの活用	*
教科書	日本文教出版 情報Ⅰ						
副教材等	Adobeマーク式問題集情報Ⅰ						
観点	知識・技能	定期試験・製作物					
	思考力・判断力・表現力	定期試験・製作物					
	主体的に学習に取り組む態度	実習や授業へ意欲・関心・態度					

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 体育 シラバス 特選・総合・英語・共通

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・健全な心身の健康を育む基礎を育てる(体力・技能) ・運動の楽しさを知り、生涯スポーツを見つけること(学びに向かう力) ・専門的な知識を身につけ、健康な生活をする事(知識・思考力・判断)								
学期目標	*	・仲間と協力、協調する。 ・基礎体力の向上。 ・日本の国技と伝統文化を学び相手を尊重する気持ちを学ぶ。		*	・サッカーの基本技能・ゲームの楽しさを知る。 ・水泳(クロール・平泳ぎ)の基本動作を習得する。		*	・ソフトボールの基礎技能・ゲームの楽しさを知る。	*
学習単元	*	・集団行動 ・体づくり運動 ・新体力テスト ・武道【柔道】		*	・球技【ゴール型】サッカー ・水泳 クロール・平泳ぎ 体育理論A スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展		*	・球技【ベースボール型】ソフトボール 体育理論A スポーツの文化的特性やスポーツの発展	*
教科書	現代高等 保健体育								
副教材等	ステップアップ高校スポーツ 大修館								
観点	知識・技能		実技、確認テスト						
	思考力・判断力・表現力		実技、確認テスト、レポート						
	主体的に学習に取り組む態度		学習に取り組む態度、レポート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 体育 シラバス 特選・総合・英語・共通

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・健全な心身の健康を育む基礎を育てる(体力・技能) ・運動の楽しさを知り、生涯スポーツを見つけること(学びに向かう力) ・専門的な知識を身につけ、健康な生活をする事(知識・思考力・判断)								
学期目標	*	・仲間と協力、協調する。 ・基礎体力向上。 ・日本の国技と伝統文化を学び相手を尊重する気持ちを学ぶ。		*	・ソフトボールの基礎技能・ゲームの楽しさを知る。 ・水泳(クロール・平泳ぎ)の基本動作を習得する。 ・陸上の基本を学び長い距離を走れる走力を身につける		*	・サッカーの基本技能・ゲームの楽しさを知る。	*
学習単元	*	実技 ・集団行動 ・補助運動 ・体育祭種目練習 ・武道 剣道		*	実技 ・球技 【ベースボール型】ソフトボール ・水泳 クロール・平泳ぎ ・陸上 持久走 ・体育理論A スポーツの発祥と発展		*	実技 ・球技 【ゴール型】サッカー ・体育理論A スポーツの発祥と発展	*
教科書									
副教材等	ステップアップ高校スポーツ2024 大修館								
観点	知識・技能		実技、確認テスト						
	思考力・判断力・表現力		実技、レポート課題、発表						
	主体的に学習に取り組む態度		授業の取組み、振り返りシート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 保健 シラバス 総合

週1時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に着けるようにする。								
学期目標	*	現代社会と健康について理解を深めること。	*	現代社会と健康について、課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。	*	安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当を適切に行う。	*		
学習 単元	*	第1章 現代社会と健康 ・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防 ・がんの発生と予防 ・健康と運動・休養・睡眠	*	第1章 ・食事と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用とその防止 ・脳と神経の働き ・欲求不満と適応規制 ・心の健康と精神疾患 ・精神疾患の予防と回復	*	・感染症の予防 ・性感染症とその予防 第2章 ・適切な応急手当の手順 ・心肺蘇生法の実践 ・日常的な応急手当	*		
教科書	高等学校 保健体育								
副教材等									
観点	知識・技能	定期考査・小テスト							
	思考力・判断力・表現力	定期考査・小テスト・レポート課題							
	主体的に学習に取り組む態度	学習に取り組む態度・レポート課題							

明星中学校・明星高等学校 2024年度 一貫4年 芸術選択音楽 シラバス（総合）

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末		期末	
養うチカラ	思考力・実践力・表現力・協働力を養う						
学期目標	*	中学の復習～音楽の知識を身につける	*	共感する力を磨く	*	表現する身体を創る	*
学習単元	*	・音楽に対するアンケート ・楽典：中学の復習（音名、音符と休符、拍子） ・楽典：西洋音楽の用語 ・西洋音楽史：音と楽譜の起源、古代～バロック ・音楽鑑賞：オペラ「カルメン」他 ・創作：「自分の好きな音楽について紹介しよう」 ・実技：身近なものを使ってリズムを演奏しよう「Clap, Tap with CUPS!」 ・実技：ブームワッカーを使って合奏にチャレンジ ・歌唱：イタリア歌曲について～Caro mio ben～ ・実技試験：イタリア歌曲～Caro mio ben～ ・楽典：1学期のまとめ	*	・創作：①ipadを使ってオリジナルCM作成 ・創作、器楽：ハンドベル（実技） カリンバを作って演奏しよう ・楽典：音程、コードネーム ・音楽史①：西洋音楽史～古典派、ロマン派前期 ・音楽史②：ポピュラー音楽史～ロック、歌謡曲、ゴスペル ・歌唱：各ジャンルの歌い方の違いを知る ①日本歌曲：小さな空 ②ドイツ歌曲：野ばら「Heidenröslein」 ③ポップス曲：Lemon、負けないで 他 ・歌唱②：アカペラにチャレンジ ・実技：ハンドベル、カリンバで演奏しよう ・実技試験：アカペラ ・楽典：2学期のまとめ	*	・楽典：音階、調、調判定 ・西洋音楽史： ロマン派後期～近・現代 ・音楽史：ミュージカルの歴史 ・映画音楽の世界 ・歌唱：サウンド・オブ・ミュージック、 鑑賞：アラジン、レ・ミゼラブル、 グレイテスト・ショーマン、 リメンバー・ミー 美女と野獣の中より1つ ・創作：コンサートを企画しよう 写真や絵を観て音楽をつけよう ・実技試験：ミュージカル作品の中から 1曲選択 ・楽典：3学期のまとめ	*
教科書	教育芸術社：MOUSA①						
副教材等	カリンバ						
観点	知識・技能	定期考査・実技テスト、小・中テスト等					
	思考力・判断力・表現力	実技テスト・レポート・鑑賞感想等					
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・レポート・振り返りシート等					

明星高等学校 2024年度 一貫4学年 芸術選択美術 シラバス（総合）

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	幅広い創造活動や鑑賞活動を通して、造形要素の働きを理解して創造的に表す力、造形的な特徴を基に全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する力、生涯にわたり美術を愛好する心情・感性を高め、美術文化に親しんで豊かな生活や社会を創造する態度を養う								
学期目標	*	- 鉛筆の種類と特徴を理解して使い分け、対象をよく観察して立体的に表現することができる - テーマに合わせた発想やレイアウトの工夫をして、表現を工夫することができる - 美術表現の起源～ゴシック美術について知り、理解することができる		*	- 形や場面の变化、動きの効果などを生かして、物語や不思議な情景などを表現できる - さまざまな角度から対象を観察して彫造を制作することができる - ルネサンスの美術～新印象主義・ポスト印象主義について知り、理解することができる		*	- 凹版の表現を理解して画題に合わせた表現を工夫することができる - インクや紙の性質を理解して適切に作品を刷ることができる - 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開について知り、理解することができる	*
学習単元	*	■絵画/鉛筆デッサン ・鉛筆の削り方/鉛筆の持ち方/鉛筆の種類と表現/形を捉える/明暗を描く/グラデーションを描く/面で捉える ・人物を描く/レンブラントの自画像/自分を見つめて描こう ■デザイン/ポスター ・ポスターで伝える…文字の工夫とポスター/時代の様式とポスター/メッセージを伝えるポスターをつくろう ■西洋美術史① 美術表現の起源～ルネサンスの美術		*	■映像メディア表現/アニメーション ・アニメーションの手法/描画材の工夫/クレイ/ピクシレーション/メタモルフォーゼ/映像で伝えるメッセージ/映像メディア史/写真の基礎/伝える映像表現/アニメーションの基礎 ■立体/木彫 ・彫刻の魅力…彫って表す/質感の表現/特徴的な形を彫り出そう ■西洋美術史② マニエリスムの美術～新印象主義・ポスト印象主義		*	■絵画/凹版画 ・版で表わす…凸版画/凹版画/孔版画 ■西洋美術史③ 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開	*
教科書	高校生の美術1(日本文教出版)								
副教材等	実技用具(鉛筆デッサン/ポスター/木彫/凹版画)								
観点	知識・技能		定期考査・実技作品等						
	思考力・判断力・表現力		実技作品・レポート・鑑賞等						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物・レポート・授業の取り組み等						

明星中学校・明星高等学校 2024年度 一貫4学年 芸術選択書道（総合）

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末		期末	
養うチカラ	書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を深め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。□						
学期目標	*	漢字の書・「条幅作成」・篆刻□	*	行書・「蘭亭序」全臨 □	*	「和綴本作成」・仮名の書	*
学習単元	*	1 はじめに【関】【鑑】 2 文字の造形を学ぶ〈楷書〉【関】【想】【技】【鑑】 2 文字の造形を学ぶ〈行書〉【関】【想】【技】【鑑】 2 文字の造形を学ぶ〈草書/隸書/篆書〉【関】【鑑】 3 創作する 【関】【想】【技】【鑑】□	*	1 はじめに【関】【鑑】 2 文字の造形を学ぶ【関】【想】【技】【鑑】 3 構成を学ぶ【関】【想】 4 創作する【関】【想】【技】【鑑】 □	*	1 はじめに【関】【想】【鑑】 2 創作する【関】【想】【技】【鑑】	*
教科書	「書Ⅰ」(光村図書出版) □						
副教材等	「手本蘭亭序」(教育図書株式会社)						
観点	知識・技能	「書道Ⅰ」の特性に応じた評価の観点 「書への関心・意欲・態度」【関】 「書表現の構想と工夫」【想】 「創造的な書表現の技能」【技】 「鑑賞の能力」【鑑】 上記四つの観点に基づく評価基準をそれぞれ設定して成績評価を行う。□					
	思考力・判断力・表現力						
	主体的に学習に取り組む態度						